

＜鴨川沿岸 海岸づくり会議＞のご紹介

「会議の趣旨について」

鴨川の沿岸では、近年、様々な問題が発生し、対応が求められていますが、今後のこの地域の発展のためにも、「きれいで安全で利用しやすい海岸」として、未来に残して行く必要があります。

そこで、様々な立場の方からご意見をお聞きしながら、皆様と共に“この海岸をどのようにして行くべきか”を考える場として、この“海岸づくり会議”を開催しております。

「会議の組織」

○主 催 : 鴨川市（窓口は都市建設課）

○参 加 者 : 一般公開

（鴨川市民のみなさんには、市広報で告知しています）

（沿岸の住民や、漁業、観光関係、海岸利用者には直接ご連絡しています）

○海岸の専門家 :

●清野 聡子 氏

（東京大学大学院総合文化研究科 助手）

専門は「海岸・河川保全学」「沿岸環境学」「生物形態学」など。

近年、漁業者や地域住民、生物など様々な立場から、地域社会と公共事業の関わり方について研究されており、全国の住民会議や講演会にと、文字通り東奔西走されております。

千葉県では、海岸保全基本計画の委員、三番瀬の専門家会議の委員、和田町の白渚海岸などでもアドバイスを頂いています。

●宇多 高明 氏

（財団法人 土木研究センター審議役、なぎさ総合研究室長）

昭和48年より約28年間、国土交通省国土技術政策総合研究所に勤務、全国は元より世界中の海岸を歩き回り、海岸の調査研究を行うと供に、海岸事業などの計画立案にかかわってこられました。日本の海岸工学の第一人者であります。

近年、合意形成会議や講演会などに多数出席され、より良い海岸作りを目指し超多忙な活動をなされ、千葉県においては、白渚海岸や九十九里浜へのアドバイスを頂いています。

（財）土木研究センター なぎさ総合研究室ホームページ

<http://www.pwrc.or.jp/nagisa.html>

○オブザーバー : 千葉県（鴨川整備事務所、南部漁港事務所、南部林業事務所ほか）

○事 務 局 : 鴨川市、コンサルタント（委託）